

(令和4) 年度 児童館事業年間活動報告書 (室町) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
基 本 活 動	てらこやむろまち	83		1	2791									3110	大学生のボランティアさんと一緒に学習に取り組み、学習習慣を身に着ける。	学習に積極的に取りくめている子とそうでない子がいる。
	てらこやしんまち	83		1	1794	1	81					2	1879			
	フラフープ&ダンスクラブ	22		145	35	42	2	1		1				226	フラフープの技を磨いたり、クラブ内の仲間と一緒に音楽に合わせて演出を考えたりする。	高学年を中心に主体的に活動できた。
	将棋クラブ	19		68	29	1				5				103	駒の動かし方から学び、将棋の上達を目指す。	より意欲的な子の上達が良く見られ、保護者とも協力して熱量を持って取り組めた。
	アートクラブ	18		110	53	12	2							177	様々な技法を学び、表現の幅を広げる。	年間を通して様々な技法で作品を作り、ゆめフェス、クラブ発表会で作品を発表できた。
	きりえクラブ	21		115	20	17	1							153	カッターの持ち方・使い方を学びながら、絵を切り出す。	継続して取り組んでいる子は上達が著しく、細かい作品を作り上げていた。
	けんだま・おてだまクラブ	32		4	364		2							370	けんだまやおてだまの技を磨いたり、回数を職員に数えてもらったりして意欲的にけんだまおてだまに取り組んだ。	記録会の順位の熱量もあり、ゆめフェスなどで発表への意識も出てきた。
	卓球ひろば	28	2	42	167	28	16		3			2		260	異年齢が集まり卓球を気軽に楽しむ。	卓球ができることを楽しみに、例年よりも多く土曜日の自由来館があった、今後中学生にも広めていきたい。
	ビリーゼミ	6			149		17					39	4	209	同志社大学のゼミの学生による、国際理解を促す取り組み。	活動前に事前に打ち合わせを行うことで、内容を充実させることができた。
	小谷ゼミ	5			211		10				30			251	同志社大学のゼミの学生による、環境問題への理解を促す取り組み。	
	SDG s のはなし	1	1	3	6				1			5		16	大学生協の学生によるSDGsに関する取り組み。	楽しくSDG s について関心を深めることができた。
	チャド	1			58									58	大学生によるカンボジアについての取り組み。	カンボジアの子どもの様子について知ることができた
	ハロウィンビンゴ	1			58		4							62	ハロウィンの取り組みとしてビンゴゲームをした。	季節の行事を楽しめた。
	ゆめのこフェスティバル	1	22	16	48			3	127					216	学童クラブの一大イベントとして、学童の手話歌、クラブ発表、ヒーローショー、紙芝居のステージを企画し、多くの児童、保護者に見てもらった。	手話歌やクラブの発表は当日に向け頑張って練習していたので、参加した児童も保護者も満足していた。
	ドッジボール大会練習	1		1	24									25	ドッジボールフェスティバルに向けた練習。	当日に向けルールやチームの確認ができた。
	ドッジボールフェスティバル	1		2	15									17	第一ブロックのドッジボールの取り組み。	他の館に比べ高学年の参加が無く勝敗では残念な結果だったが全体開催に向けていい経験になった。
	新春お楽しみ会	1		2	56	1	9							68	クラブ発表会とみんな遊び。	ゆめフェスに来れなかった子たちにクラブの発表を見せることができた。
	学童クラブ登録説明会	1	20	6					134					160	登録申請に関する説明会。	ウェブからの申請について説明することができた。
	クラブ発表会リハーサル	1		4	29	1	1							35	クラブ発表会に向けたリハーサル。	当日に向け各発表内容を確認できた。
	クラブ発表会	1		8	25	3	1							37	一年間の総まとめのクラブ発表をする。	ステージ発表のあるクラブはゆめフェスから新しい演目に挑戦し、文科系クラブも一年の成果を作品として発表することができた。
	遠足オリエンテーション	1		17	69	1	9							96	お別れ遠足のしおりの確認や班での話し合い。	グループでしっかり話し合うことができた。
	お別れ遠足	1		18	61	7	5							91	太秦映画村に遠足に行き、年度の終わりに楽しい思い出をみんなで作る。	コロナ禍に入ってから初めての取組で参加数も多く、グループでの行動にみんな楽しめていた。ただ職員もこういった取組が始めての職員が多く、連絡がうまくいかない場面が何度かあった。
	合 計		329	45	563	6062	114	478	4	270	1	78	4	7619		
推 進 活 動																
合 計																
子ども育成機能 合 計																

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和4) 年度 児童館事業年間活動報告書 (室町) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児		小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア				合計	
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ	中高生	大学生			大人					
子ども 基本 家庭 活動 支援 活動	ひなたぼっこ	34	416							370				786	職員による、手遊びや読み聞かせ、体操、季節の工作、誕生会などのプログラムに参加する。	0歳クラスの人数が多く月齢も様々なので安全面で不安がある。
	ぼかぼかくらぶ	35	431							414				845		
	さんさんくらぶ	32	202							169				371		
	あそびのひろば	58	278							237				515	年齢制限なし。大型遊具を開放し、自由に過ごす。片付けの後に手遊び、体操、読み聞かせのプログラムを行う。	前年度よりも多くの参加があった。
	のびのびイングリッシュ	11	50							43				93	大学の講師を招き、満2歳以上の幼児向けの事業で、英語を使って遊んだり、歌を歌ったりする。	固定の参加メンバーがいて内容に満足されていた。
	ベビーマッサージ	10	28							28				56	資格を持つ職員が講師となり、ベビーマッサージを行う。	少数で落ち着いて出来た。
	おひさまひこにこ広場	8	76							81				157	はぐくみ室と連携した年間8回程度の子育て連続講座。	内容によって参加者のばらつきがあり、講義的なものは検診で聞く内容と同じこともあり参加が少なかった。
	親子でポッチャを楽しもう	1	2	8	9	6	1			9		7	2	44	風間ゼミと連携し親子でポッチャを楽しむ。	昨年の取り組みから継続して企画し親子で楽しんで実施できた。
	保護者懇談会	1	6	7	1					100				114	夏休みに向けた懇談会。	学童での様子や夏休みでの過ごし方を伝えることができた。
	ブロックやんちゃフェスタ	1		2	8	1	1			1				13	オンラインを活用した上京区のやんちゃまつり。	オンラインで他の上京区の児童館と交流することができた。
	食育講座	2		1	136		28							165	夏休みに2日連続して食に関するオンライン講座を見る。	食育について学べた。
	同志社大学AIS	1	6							4				10	乳幼児親子向けに京都のお米「京式部」のPRを行った。	京式部について知ることができた。
	京式部学生アンバサダー	1			20								7	27	京都のお米「京式部」のPRとお米についての講座。	
内定説明会	1	7	3		2				168				180	次年度に向けた説明会。	保護者アプリの説明などができた。	
合 計	196	1502	21	174	9	30	0	1624	0	14	2	3376				
(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数		
	乳児	2	児童館にて直接受理				8	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他			2	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他		3		
	幼児	3	児童相談所 保健所													
	小1～3年(自由来館)	3	子ども支援センター 主任児童委員 その他													
小1～3年(学童)		{														
小4～6年(自由来館)																
小4～6年(学童)																
中学生																
高校生																
件数 計	8	-				8	-			8	-		3			
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容				成 果 と 課 題					
	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動															

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1) 地域住民との交流を促進する活動	ほっこりにこにこトークング	1	室町児童館	11						26	37	上京区こどもはぐくみネットワーク	0歳の乳児さん親子を対象にグループで話し合い、かかわりを深めることができた。	
	親子で清水焼を作ろう	1	室町児童館	3	39	4	6			47	99	京都伝統産業交流センター	昨年度から継続して行い普段学童を利用していない親子もおたよりなどを見て参加してもらっていた。京都ならではの伝統文化に親子で触れ合うことができた。	
	親子で狂言体験をしよう	2	室町児童館	3	27	4		1		40	75	京都市芸術文化協会		
	合計	4	—	17	66	8	6	1	1	113	211			
(2) ボランティア活動の推進	活動内容			活動人数				成果と課題						
				中高生	大学生	大人	合計							
	様々な大学との連携事業							近くに大学が多く存在し、学生が研究内容を地域に還元する場としてよい関係を築けている。特に同志社大学のピリーゼミ、小谷ゼミは年間を通しての活動で、活動前に打合せを行うことで、内容の充実化を図ることができている。しかし打合せを行っても思うような活動にならない場合もあり、よりお互いへの理解を深めていく必要がある。						
	・ピリーゼミ				39	4	43	その他にも様々な団体から飛び込みの形で活動が行われることがあったが、ほとんどが単発で終わることが多い。ポッチャの活動のように昨年行われた企画からさらに発展した企画を行うような継続性を他の活動にも持たせていく必要がある。						
	・小谷ゼミ				30		30							
	・大学生協「SDG s のはなし」				5		5							
	・京式部学生アンバサダー				7		7							
	・チャド「カンボジアについて」				5		5							
・親子でぽっちゃを楽しもう				7	2	9								
合計				93	6	99								
(3) 地域との連携を促進する活動	連携団体等	連携内容			成果と課題									
	老人会 社会福祉協議会 市政協力委員会	9月24日(土) 敬老の集い			室町学区にお住まいのお年寄りにメッセージを書いてプレゼントしたり代表の子が「集い」に参加して挨拶をして敬老の日をお祝いした。子どもたちにとってはお年寄りについて感謝の念を持たせたことと地域に児童館のことを大きくアピールできたことが成果である。									

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			京都市室町児童館運営協力会		<ul style="list-style-type: none"> ・室町市政協力委員会 ・室町民生児童委員会 ・室町社会福祉協議会 ・室町少年補導委員会 ・室町体育振興会 ・室町老人クラブ連合会 ・室町女性会 ・室町小学校PTA ・烏丸中学校PTA ・京都市室町小学校 ・京都市烏丸中学校 		年に1～2回程度	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告 ・活動支援要請 ・地域の情報交換等 	お互いの組織・活動についての共通理解が行えともに地域の子どもたちのために動いていくことができた。
	推 進 活 動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> ・和室 ・遊戯室 ・印刷機の提供 ・机や椅子の提供 ・湯沸し器の提供 ・便所の提供 			<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の打ち合わせ ・地藏盆の打ち合わせ 		<ul style="list-style-type: none"> ・町内会(頭町・祖国寺・祖国寺門前町・下柳原北半町・西門前南部町・畠中町)等 ・室町老人クラブ連合会 ・室町体育振興会 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関係が深まる。 ・使用許可書の定着、地域の窓口も固定。 ・使用時間も閉館後からでお願いし、ダブルブッキング等もなかった。 ・共生のまちづくりが進んでいる 		
推 進 活 動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題		

(令和4) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(室 町) 児 童 館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	おたより ・むろまちじどうかんだより (各行事等のお知らせ)	月1回	児童とその保護者(家庭)及び 地域住民・地域連携団体 地域の学校、運営協力会 同法人内児童館・ブロック内児 童館、学童保育所 幼児さんの家庭・地域住民	・館にて配布。 ・協会・ブロック施設長会へ持参 ・地域の赤ちゃん訪問で配布 ・地域の小学校で全家庭に配布	・その月の行事予定 ・幼児クラブの活動内容 ・児童館事業のお知らせ	小学生対象のものを表面、乳幼児対象のものを裏面でまとめることで、内容を見やすくした。HPにもPDFで載せることによって、普段来館する人以外にもおたよりを見ていただけ、来館するきっかけづくりにもなった。
	ポスター イベント等のお知らせ	イベント毎	イベント対象者 (乳幼児さんとその保護者、 小学生など) 各学校	児童館前の掲示板 2階踊り場の掲示板	イベントの日程や内容、申込方法など	イベントが開催される毎に掲示板を使って、ポスターの掲示をした。カラーにする、子どもが企画するイベントであればポスターの作成をする等目に留まりやすいものになるよう、工夫した。児童館前の掲示板を利用すると、通りがかりの人が足を止めてみてくれたり、興味深げにしている人もおり、参加者を増やすきっかけになった。
	ホームページでの広報	月1回	学童クラブ登録児童の保護者 乳幼児クラブ登録の保護者 その他インターネットを利用する子育て家庭	児童館学童連盟ホームページ 京都社会福祉協会ホームページ	月ごとのお便り 各イベントの詳細	「休会届」などの各種必要な書類などを手軽にダウンロードして利用してもらっていた。アクセスカウンターがないので、保護者がどれぐらいの頻度で利用しているかは不明。だが手ごたえは感じている。